



学校だより

令和6年3月22日（金）

自ら学び ともに考え 明日を生きる

一年間にわたり、体育大会や音楽会などの学校行事や授業参観などお子様の学校生活についてご支援いただきありがとうございました。保護者の皆さまのおかげで、お子様も安心して学校生活を送ることができました。ご協力いただいた学校行事も円滑に進行でき、充実した活動を行うことができました。感謝申し上げます。

また、学校生活アンケート結果を踏まえた改善点や来年度の登校時間の変更、SNSトラブルに関するお子様と中川警察のQ&Aをお知らせさせていただきます。

来年度も、お子様と保護者の皆さまに充実した学校生活を送ってもらえるよう努めてまいりますので、引き続きご支援をよろしくお願ひいたします。

学校生活アンケートの結果 (内訳) A:十分当てはまる B:概ね当てはまる C:やや不十分 D:不十分

学校生活アンケートへのご回答ありがとうございました。以下に結果をお示しします。



【学校生活全般および学校行事について】

生徒アンケートでは、約95%（前年94%）の生徒が「学校は楽しい」と答えています。前年よりも値が上昇しました。新型コロナ感染症による行動制限が解除され、学校行事や授業など普段の学校生活を楽しいと感じている生徒が多いことがうかがえます。来年度は、生徒会活動を充実させ、より一層生徒主体の学校行事になるようにしていきたいと考えています。

【学習面について】

「学校の授業は分かりやすい」と答えた生徒は、88%（前年88%）でした。今後も、各教科の知識・技能、思考力・判断力・表現力が確実に身に付く授業を目指して、一層の授業改善に努めています。一方、「学力が伸びていると感じる」と答えた生徒は、58%（前年62%）でした。授業で学んだことが定着できていないことや、基礎基本となる知識の理解が不十分であることも原因となっているように感じます。授業において「わかる」「できる」と実感できるように工夫とともに、自律して学ぶ姿を引き出せるように努めたいと考えています。

【生活面について】

「自分も他の人も共に大切にしている」と答えた生徒は、98%（前年97%）でした。自分の思いだけで行動するのではなく、相手のことを考えながら、学校生活を送っている生徒が多いことがうかがえます。

「高子の部屋」（ソーシャルスキルトレーニング＆グループエンカウンター）に取り組むことで、自分の気持ちや考えを言葉で伝えることができるようになったり、相手が話しやすい聞き方を心掛けたりすることができるようになってきました。相手の気持ちや考え、立場を想像するとともに、相手に対して関心や思いやりをもって接するという姿勢を今後も育んでいきたいと思います。